

2024(令和6年)年度 社会福祉法人ひなの家 事業報告書

(1)はじめに

1. 2024年度は、無認可共同作業所からの法人化22年目の年となりました。日々の営みの中に積み重ねてきた歩みが、利用者の皆様の笑顔や成長の姿として実を結び、あらためて「継続すること」の力を実感する一年となりました。
2. 「新型コロナウイルス感染症」が5類感染症へ移行して1年が経過し、社会全体としても徐々に平常を取り戻してきました。本施設においても引き続き基本的な感染症対策を講じながら、安全・安心な環境づくりに努めてきました。その中で、利用者一人ひとりが自分らしく活動に取り組める日常の大切さを、職員一同あらためて感じた一年でした。
3. 利用者ニーズを中心に据えた日常生活支援および日中活動の提供を継続してきた結果、利用者満足度の向上や新規利用者の増加、そして利用者工賃の目標達成へとつなげることができました。特に、就労継続支援 B 型事業所における生産活動については、「新規目標達成3か年計画(令和6年～8年)」の初年度として位置付けた本年度も、昨年に続いて黒字を達成し、着実な成果を上げることができました。

また、グループホームについては、満床状態が続き、新規入居希望者に対して空室待ちの状況が生じています。今後、地域のニーズに応えるためにも、新たな機能を加えたグループホームの建設が強く求められています。引き続き、変化する社会状況に柔軟に対応しながら、利用者のより豊かな生活の実現に向けて取り組みを進めてまいります。

4. 2024年度も、全国各地では多発する災害に見舞われた一年となりました。とりわけ暴風雨による災害が各地で頻発し、その被害の規模も年々拡大傾向にあります。2024年1月に発生した能登半島地震そして集中豪雨被害では、甚大な建物倒壊と生活基盤の喪失が生じ、現在もなお復旧復興が思うように進まない状

況にあります。こうした背景には、気候変動の影響による災害の頻度増加と影響の深刻化があり、これまで以上の災害への備えの重要性が高まっているものと認識しています。

ひなの家では、過去に大きな被害を免れてきた経験を踏まえつつも、将来の不測の事態に備え、防災・減災への取り組みを一層強化しています。従来、複数個所に分散して備蓄していた災害用物資を、このたび一か所に集約した防災倉庫を新たに整備し、緊急時に迅速かつ効率的な対応が可能となる体制を構築しました。

あわせて、災害発生時にも事業を継続できるよう、「事業継続計画（BCP）」の見直しと再整備をおこない、職員への周知と訓練も進めてまいりました。今後も、地域社会と連携しながら、安全な施設運営と事業の継続性確保に努めてまいります。

5. 職員の確保に向けては、福祉の就職総合フェアや職場見学会などの機会を活用し、随時求人活動を行ってきましたが、残念ながら新規卒業者の採用には結びつきませんでした。そうした中で、「特定技能1号」制度を活用し、外国人就労者の受け入れを進め、年度内にはインドネシアから10名、ミャンマーから5名、計15名が日中活動支援や共同生活援助事業などの現場で活躍しています。

遠く異なる文化や背景をもつ彼らの存在は、ひなの家に新たな風を吹き込み、職場に多様性と活気をもたらしています。また、日々の支援の中で、利用者との関係を丁寧に築きながら、着実に信頼を得ており、今後の人材確保の新たな可能性を感じさせてくれています。引き続き、当初目標である全職員の約30%にあたる18名の外国人職員体制をめざして受け入れ体制の整備を進めてまいります。

就労継続支援 B 型事業所において実施する就労支援事業では、令和7年度より

「国立国会図書館蔵書デジタル化事業」を筑豊地区拠点施設の運営法人として担うこととなりましたが、これに伴い専属の職業指導員2名を新規採用することになりました。昨年度には3名の職員を東京の先進地の施設に派遣して技術の取得向上に取り組んできました。

職員待遇の改善については、事業所での「生産性向上・職場環境改善等による賃上げ等の支援」を目的に創設されている従来の「介護・福祉職員等処遇改善加算」の制度を活用し、安定的な処遇改善手当の支給を継続することができました。今後も、安心して働ける職場環境づくりと人材の定着に取り組んでまいります。

さらに本法人では、職員の業績や能力を公平に評価し、昇進・昇給・処遇に適切に反映させるための「人事評価制度」を導入しています。この制度は、法人のビ

ジョンや経営方針、目標を明確に共有し、それに基づいた人材の適正配置や処遇の決定を行うとともに、職員一人ひとりの成長を支援し、組織全体の質の向上を図ることを目的としています。今後も、安心して働き続けられる職場環境の整備と人材育成に努めてまいります。

6. 高度情報化社会の進展を踏まえて、当法人では SNS やホームページなどの

デジタルツールを積極的に活用し、広報活動の充実に努めています。特にインスタグラムを通じた日々の情報発信では、施設内の様子や日中活動、グループホームでの生活風景を動画やコメントで分かりやすく紹介しており、利用者の姿をリアルに伝えることができます。

こうした情報は、保護者の皆様の安心感につながるとともに、地域や関係機関との信頼関係を築く大きな力となっています。

また、当法人が長年継続してきた広報誌「ひなの家通信」は、2025年3月に第303号を迎えました。毎月1回の発行を通じて、施設での活動内容やグループホームでの余暇の様子などを丁寧に紹介し、利用者の暮らしぶりをより詳細に伝える手段として定着しています。昨年度からは、この通信をホームページ上でも公開し、より多くの方々に当法人の活動を知っていただけるよう広報範囲の拡大を図っています。

今後も、デジタルと紙媒体の双方を活かしながら、法人の理念や取り組みを分かりやすく社会に発信し、地域とともに歩む障がい福祉の場としての存在感を高めてまいります。

(2)障がい福祉サービス事業活動の状況

1. 障がい福祉サービス事業所現況(令和7年3月31日現在)

事業所名	種別	指定(開所)年月日	定員
障がい福祉サービス事業所ひなの家	就労B型	平成19年2月1日	12
障がい福祉サービス事業所ひなの家	生活介護	平成24年9月1日	36
障がい福祉サービス事業所ホームファイト	共同生活援助	平成18年4月1日	6
障がい福祉サービス事業所ホームファイトⅡ	共同生活援助	令和2年4月1日	31
短期入所事業所ひなの家	短期入所	令和2年4月1日	1
移動支援事業所ひなの家	地域生活	平成18年4月1日	—

2. 指定事業所の指定変更

ホームファイト 定員及び住居変更 令和6年7月1日(26人 → 6人)

ホーム1号館 6人

ホームファイトⅡ 定員及び住居変更 令和6年7月1日(10人 →31人)

ホーム2号館 7人

ホーム3号館 7人

ホーム4号館 10人

ホーム5号館 7人

3. 事業種別ごとの利用者の状況

事業種別	開所日	延べ利用者数	一日平均利用者数
就労継続支援B型	269	3,150 人	11.7 人
生活介護	269	9,317 人	34.6 人
共同生活援助(介護包括型)	365	3,986 人	10.9 人
共同生活援助(日中支援型)	365	8,812 人	24.1 人
短期入所	365	139 人	0.3 人
移動支援	365	794 人	2.1 人

4. 事業種別ごとの障がい支援区分(令和7年3月31日現在)

事業種別	未	①	②	③	④	⑤	⑥	計
就労B型	3		1	1	4	4		13
生活介護					3	12	20	35
共同生活援助				1	5	13	17	36
	3	0	1	2	12	29	37	84

5. 事業種別ごとの年齢構造（令和7年3月31日現在）

事業種別	未	20代	30代	40代	50代	60代	70代	計
就労B型	1	4	2	3	1	2		13
生活介護	1	10	5	7	5	5	2	35
共同生活援助	2	8	3	10	5	6	2	36
	4	22	10	20	11	13	4	84

6. 各事業種別ごとの具体的支援内容

＜別添 付属明細書参照＞

7. 就労支援事業の状況

＜就労支援事業の収支の状況＞

科目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
就労支援事業収益	29,878,293	31,880,697	29,124,693	24,536,854
就労支援事業費用	29,198,648	31,304,993	26,701,295	24,981,793
製造原価	25,457,531	26,891,258	22,974,806	21,223,260
販売費用	3,741,117	4,413,735	3,726,489	3,758,533
収支差額	679,645	575,704	2,423,398	-444,939

＜就労支援（生産活動）による工賃支給の状況＞

事業種別	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
就労B型	7,562,807	6,965,546	5,663,776	4,812,894
生活介護	5,491,924	4,422,930	3,322,163	3,579,443
合計額	13,054,731	11,388,476	8,985,939	8,392,337

＜就労継続支援B型の目標工賃達成状況＞（平均月額）

科目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
目標工賃額	49,339	42,950	42,110	41,285
支給工賃額	53,820	48,372	40,163	36,187
全国平均支給額		23,053	17,031	16,507
福岡県平均支給額		21401	15607	13673

8. 事業所の職員の配置状況(令和7年3月31日現在)

種別 職種	ひなの家		ホームファイト	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
管理者	1		1	
サービス管理責任者	1		3	
生活支援員	24	5	9	4
職業指導員	1			
目標工賃達成指導員	1			
相談支援専門員				
世話人			4	21
送迎員		1		
看護師		1		2
医師				1

9. 職員の資格取得等の状況(令和7年3月31日現在)

資格取得内容	人数
社会福祉施設長資格認定講習課程修了者	3
福祉施設士資格	1
管理職員研修修了者	1
TEACCH(自閉症支援プログラム)修了者	3
サービス管理責任者	5
社会福祉士	1
介護福祉士	8
強度行動障害支援者養成研修修了者(基礎)	1
強度行動障害支援者養成研修修了者(実践)	12
視覚障がい者研修課程修了者	1
全身性障がい者研修課程修了者	1
相談援助実習指導者講習修了者	1
ベビーシッター養成講座修了者	1
看護師(正看)	11
看護師(準看)	1
保母	1
幼稚園教諭	1
ヘルパー2級	7
知的障がい援助専門員	2

障がい者のための研修修了者	1
手話奉仕員養成講座修了者	1
虐待防止権利擁護指導員	2
人権啓発推進員研修受講修了者	1
安全運転管理者等講習修了者	1
労働安全衛生推進者養成講習修了者	1
大型自動車免許取得者	4
文書情報管理士(1 級)	1
文書情報管理士(2 級)	4
食品衛生責任者	1
調理員	2

10. 職員研修等の状況

研修日	研修内容	主催	参加者数
4 / 4 ～ 5	強度行動障害基礎講座	しかくの学校	1
4 / 11 ～ 12	強度行動障害基礎講座	しかくの学校	1
4 / 15 ～ 16	強度行動障害基礎講座	しかくの学校	1
4 / 18 ～ 19	強度行動障害基礎講座	しかくの学校	1
5 / 9 ～ 10	強度行動障害基礎講座	しかくの学校	1
5 / 17	第 1 回救命救急講習	ひなの家	20
5 / 23 ～ 24	強度行動障害実践講座	しかくの学校	1
6 / 6	マナー研修	ひなの家	全員
6 / 24	施設長研修会	県知障協	2
8 / 12	第 1 回虐待研修	ひなの家	全員
8 / 16	第 2 回救命救急講習	ひなの家	全員
9 / 18	草刈り作業講習	林材業労災防止協会	1
10 / 16	N D L 作業講習	セルフセンター福岡	5
10 / 16 ～ 17	サービス管理責任者更新研修	保健福祉振興財団	2
10 / 17 ～ 18	福岡県サービス管理責任者研修	保健福祉振興財団	2
10 / 23	安全運転管理課程講習	福岡県公安委員会	1
10 / 28	リスクマネジメント研修	県社協	1
10 / 29	人権・同和問題研修	飯塚職安等	1
11 / 1 ～ 31	虐待防止研修	県社会福祉士会	ホーム 全員
11 / 1 ～ 1 / 31	N D L 作業講習	セルフセンター福岡	1

11/1～30	N D L 作業講習	セルプセンター福岡	1
12/7	災害ボランティア研修	県社協	1
12/12	経営協研修会	T K P ガーデンシティ	1
1/10	発達障がい研修	発達障害支援センター	5
1/21～22	会計管理・財務管理講座	全社協	1
1/24	発達障がい研修	発達障害支援センター	5
2/24	第2回虐待防止研修	県知障協	全員
3/7	精神障がい研修	松岡病院	2
3/7	就労選択支援研修	セルプセンター福岡	2

11. 職員会議等の開催状況

《別添 行事日程表参照》

(3) 苦情およびヒヤリハット等の状況

1. 第三者委員会に報告すべき苦情等はありませんでした。
2. 所轄庁等（福岡県及び援護市町村）に報告すべき事故等はありませんでした。
3. ヒヤリハット等に関する事案

ヒヤリハット等に関する事案	令和6年度	令和5年度	令和4年度
車輛等に関する事案	6	2	4
火災等に関する事案	0	0	0
食中毒等に関する事案	0	0	1
物品破損等に関する事案	35	0	14
服薬等に関する事案	14	7	12
就労作業中の事案	4	1	4
その他（支援方法等）	16	5	15

(4)防災及び避難訓練等の実施状況

1. ひなの家

開催年月日	時間	場所	内容
5月20日	10:00	パン工房	避難誘導、通報、地震想定、マニュアル
5月20日	10:00	本体施設	避難誘導、通報、地震想定、マニュアル
11月5日	10:00	パン工房	消化、通報、避難誘導、マニュアル
11月5日	10:00	本体施設	消化、通報、避難誘導、マニュアル

2. ホームファイト

開催年月日	時間	場所	内容
5月25日	14:00	ホーム全館	消化、通報、避難、マニュアル
10月18日	19:00	ホーム全館	消化、通報、避難、マニュアル

(5)生計困難者に対する相談支援

1. 地域における公益的取り組みを実施する責務から、事業種別を超えて桂川町内の八つの社会福祉法人による「社会福祉法人連絡会」が組織されて、生活困難者等に対する「ライフレスキュー事業」活動を継続しています。
2. 桂川町、飯塚市、嘉麻市の生活圏域においても、「嘉飯桂連絡会」が組織されて、生活困難者等に対する「ライフレスキュー事業」活動を継続しています。
3. ひなの家独自事業としては、生活困難者宅の清掃作業に職員を派遣するとともに、就労事業で製造した食パンの無償提供及び不登校生徒への弁当を無償提供するなどの取り組みを継続するとともに支援体制を整えてきました。
4. 「制度のはざま」に苦しむ方に対する生活支援として、「ライフレスキュー事業」活動と並行して、町社協との連携による情報共有を行い、若年者の引きこもりや就業困難者の存在、社会から孤立した状況にある方々の掘り起こしを継続しています。こうした活動は生協など他団体にも連携の輪を広げつつあります。

こうした状況にある「制度のはざま」で支援を求める方に対する継続的な取り組みを進める中で、社会参加や社会復帰のサポート、職業訓練や雇用斡旋など、より

包括的な支援策が求められていると感じています。

(6)法人組織の状況

1. 法人の理念及び事業目的

基本理念 ひなの家は、障がいがあっても、介護を必要としても、住み慣れた地域で、自立した自分らしい生活ができるように、働く(就労)、暮らす(生活)、生きがい(社会参加)を総合的に支援することで、共生社会の実現をめざす。

事業目的 多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として次の社会福祉事業を行う。

《第二種社会福祉事業》

(イ)障がい福祉サービス事業所ひなの家の経営

(ロ)障がい福祉サービス事業所ホームファイトの経営

(ハ)障がい福祉サービス事業所ホームファイトⅡの経営

(ニ)短期入所事業所ひなの家の経営

(ホ)移動支援事業所ひなの家の経営

(ヘ)生計困難者に対する相談支援事業

2. 法人の組織

《理事・監事》

役職	氏名	就任月日	選任要件
理事長	原和人	令和 5 年 6 月 24 日	社会福祉事業の経営に識見を有する者
理事	谷口裕教	令和 5 年 6 月 24 日	事業区分の福祉に関する実情に通じている者
理事	渡明雅	令和 5 年 6 月 24 日	社会福祉事業の経営に識見を有している者
理事	原裕子	令和 5 年 6 月 24 日	当該施設の管理者
理事	中川利栄	令和 5 年 6 月 24 日	事業区分の福祉に関する実情に通じている者

理事	山崎真史	令和 5 年 6 月 24 日	事業区分の福祉に関する実情に通じている者
監事	古賀省一郎	令和 5 年 6 月 24 日	財務管理について識見を有する者
監事	山本正嗣	令和 5 年 6 月 24 日	社会福祉事業について識見を有する者

《評議員》

氏名	就任月日	選任要件
吉田次郎	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
堺綾子	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
青柳明彦	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
花田史	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
島田つねよ	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
三宅浩志	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者
天野義則	令和3年6月26日	社会福祉法人の適正な運営に関する識見を有する者

3. 理事会の開催状況

開催日時(回)	出席者数	決議・承認事項
令和6年6月8日 第22期第97回	理事6名 監事2名	(決議事項)①令和5年度事業報告及び決算報告②定款の一部変更③第22期第49回評議員会の招集 (報告事項)障がい福祉サービス事業所の運営規程の一部変更②理事長の職務執行状況の報告
令和7年3月22日 第22期第98回	理事6名 監事2名	(決議事項)①令和7年度事業計画②令和7年度資金収支予算③令和6年度第1次補正予算④任期満了に伴う次期役員候補者⑤任期満了に伴う次期評議員候補者⑥地域連携推進会議の設置と規程⑦日本財団就労支援事業機器整備⑧諸規程の改定 (報告事項)①国立国会図書館蔵書デジタル化事業②防災備蓄倉庫の建設完了③理事長の職務執行状況の報告

4. 評議員会の開催状況

開催日時(回)	出席者	決議・承認事項
令和6年6月29日 第22期第49回	評議員7名 理事6名 監事2名	(決議事項)①令和5年度決算報告②定款の一部変更 (報告事項)①令和5年度事業報告

5. 監事監査の開催状況

開催日時(回)	出席者	監査内容
令和6年6月1日 第22期第1回	監事2名 理事長 施設長	①法人資産及び財務管理状況②計算書類一式③理事会及び評議員会その他重要な会議④施設の運営状況

6. 評議員選任・解任委員会の開催はありませんでした。

7. 法人の経営状況

《法人単位の資金収支の状況》

科目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
事業活動収入	396,661,748	370,975,470	350,302,550	346,004,482
事業活動支出	334,133,447	292,562,456	278,981,790	272,200,265
施設整備等収入	56,833,377	6,250,000	1,000,000	0
施設整備等支出	85,518,754	68,653,650	27,657,466	19,617,692
その他の活動収入	411,100	50,854,607	9,106,188	0
その他の活動支出	15,424,400	43,278,005	24,606,188	16,000,000
当期資金収支差額	18,829,624	23,585,966	32,163,294	38,186,525
当期末支払資金残高	258,165,803	239,336,179	216,100,213	183,936,919

《法人単位の事業活動の収益の状況》

科目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
サービス活動収益	392,819,831	368,905,321	349,769,828	343,936,651
サービス活動費用	363,848,637	313,780,572	302,290,036	295,664,039
サービス活動外収益	3,841,917	2,070,149	3,532,722	2,109,631
サービス活動外費用	283,552	2,889,436	540,054	3,168,450
特別収益	409,500	6,250,000	11,838,588	0
特別費用	0	6,250,001	11,348,588	134,299
当期活動増減差額	32,939,059	54,305,461	50,962,460	47,079,494
次期繰越活動増減差額	484,102,340	461,163,281	397,631,218	358,668,758

《法人単位の資産・負債の状況》

科目	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
流動資産	283,575,103	262,414,619	233,479,330	201,912,428
固定資産	377,758,828	357,524,248	324,066,203	316,642,364
(資産合計)	661,333,931	619,938,867	557,545,533	518,554,792
流動負債	31,871,300	34,266,440	28,212,717	28,809,109
固定負債	45,576,300	31,378,300	31,690,800	39,524,400
(負債合計)	77,447,600	65,644,740	59,903,517	68,333,509
純資産の合計額	583,886,331	554,294,127	497,642,016	450,221,283

《積立金の状況》

科目	積立目的	当年度積立金	累計額
施設整備等積立金	施設及び設備を整備するため	10,000,000	36,000,000
修繕積立金	グループホームの修繕補修のため	0	500,000
退職給付引当金	職員退職金のため	4,000,000	26,000,000
工賃変動積立金	利用者工賃支給のため	0	423,398
積立金合計額		14,000,000	62,923,398

《借入金の償還状況》

借入年度	資金の目的	借入額	当年度償還額	償還残額
平成 26 年度	ひなの家本体施設整備	55,000,000	4,533,407	0
平成 26 年度	ホーム 5 号館改修			
平成 29 年度	ホーム 2・3 号館建設	30,000,000	4,250,782	0
令和 6 年度	職員宿舍建設	20,000,000	3,340,000	16,660,000

(7)施設整備等の状況

1. 防災倉庫の建設

所在地 嘉穂郡桂川町大字土師3268番地、3267番地1

事業費 8,063,000円(本体工事及び付帯工事)

事業内容 木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 1階 32.18 m² 2階 32.18 m²

事業目的 災害時に必要な物資を保管し、利用者の生活を支える。具体的には、食料、水、衛生用品、医薬品、防災機材などを備蓄し、災害発生時に迅速に利用者に配布することで、日常生活の安定と回復を促す。

2. ICT導入支援事業による機器の整備

事業所 障がい福祉サービス事業所ひなの家

事業費 1,082,972円

事業内容 ①デジタルトランシーバー 10台
②Bluetooth・ヘッドセット 10台
③iPad 2台
④ノートパソコン 2台

事業目的 情報端末やソフトウェア等を導入・活用することにより、生産性向上の取り組みを促進し、事業所の業務効率化及び職員の業務負担軽減の推進と、より安全・安心な障がい福祉サービスの提供等を推進する。

3. パン工房厨房機具の購入

所在地 嘉穂郡桂川町大字土師4238番地4

事業費 225,500円

事業内容 製造用ガステーブル 1台

4. 本体施設外壁改修工事

所在地 嘉穂郡桂川町大字土師3267番地1

事業費 4,180,000円

事業内容 経年劣化に伴う擁壁からの雨漏れ防止・補強工事

5. 本体施設の厨房衛生工事

所在地 嘉穂郡桂川町大字土師3267番地1

事業費 270,600円

事業内容 厨房と多目的室を仕切るロールスクリーンの設置

6. 職員宿舎の衣類乾燥機の購入

所在地 嘉穂郡桂川町大字土師2270番地66

事業費 513,700円

事業内容 ガス衣類乾燥機 2台

(8)補助金、助成金、寄付金等の状況

1. 補助金

福岡県障がい分野のICT導入支援事業補助金（補助額750,000円）

2. 助成金 報告すべき助成金はありませんでした。

3. 寄付金 報告すべき寄付金はありませんでした。

4. その他

(9)所轄庁による監査等の状況

1. 社会福祉法人ひなの家に対する指導監査はありませんでした。

2. 障がい福祉サービス事業所に対する実地指導はありませんでした。

3. 集団指導 令和6年9月26日(木) 生活介護/就労継続支援B型

令和6年9月30日(月) 共同生活援助/短期入所

(10)定款変更

1. 目的(第1条)の変更申請 令和6年7月10日(申請日)

令和6年9月6日(認可日)

(11)社会福祉法人登記事項

1. 資産の総額変更 令和6年6月6月25日(資産総額 554,294,127 円)

2. 定款の変更(目的の変更) 令和6年9月25日(原因年月日 令和6年9月19日)

(1)第二種社会福祉事業

(イ)障がい福祉サービス事業所ひなの家の経営

(ロ)障がい福祉サービス事業所ホームファイトの経営

(ハ)障がい福祉サービス事業所ホームファイトⅡの経営

(ニ)短期入所事業所ひなの家の経営

(ホ)移動支援事業所ひなの家の経営

(ヘ)生計困難者に対する相談支援事業